

高野豆腐で世界の人々を健康に！ ～国際学会で健康機能性の発表へ～

旭松食品株式会社（本社:大阪市、本店:飯田市 社長:木下博隆）は、ウーン(オーストリア)にて6月18日から5日間開催される第11回世界大豆研究会議（World Soybean Research Conference）で高野豆腐の健康機能性に関する研究成果を口頭発表します。

本国際学会は1975年以降定期的に各国で開催される大豆に関する世界的な権威ある大会であり、今回は1873年ウーン万博で大豆が西洋に紹介されてから150周年の記念事業として同地で開催されます。

会議の内容としては基調講演のほか、約60か国から700名、400題（口頭発表150題、ポスター発表250題）の発表が予定されており、当社もオランダフードバレーで取り組んできた高野豆腐の健康機能性の研究が世界の大豆研究の発展に資すると認められ、口頭発表の運びとなりました。

今後も当社グループのパーパス「Soybeans for the Future（大豆で創造する持続可能な社会）」のもと、世界の人々の健康増進の一助となるよう研究活動を進めてまいります。

【発表予定について】

発表日時：2023年6月19日 16:15-17:55（現地時間、オンライン配信はございません）

発表セッション：『Soy foods, soy bioactives, and improvement for human health
（大豆食品と生理活性、およびヒト健康の改善）』

発表題目：「Influence of Kori-tofu on Lipid and Sugar metabolism and
Its Resistant protein content
（こうや豆腐とレジスタントプロテインが脂質代謝および糖質代謝に与える影響）」



第11回世界大豆研究会議URL

<https://www.wsrc11vienna.com/>



本件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係者様からのお問い合わせ先 旭松食品(株) 担当：石黒：ishiguro@asahimatsu.co.jp

■ お客様からのお問い合わせ先 旭松食品(株) お客様相談室 TEL：0120-306-020

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休業日を除く）